

原ゆうじ 市政報告 VOL.55

TEL&FAX047(367)6754 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログ(原ゆうじの日記)も好評配信中！ 公式 HP:hara88.mobi



(原ゆうじのプロフィール)
1965年松戸生まれ 上本郷小、六中、
立教高校、立教大学理学部化学科卒。
長瀬産業(商社)勤務を経て現在、
ベーカリー店経営
H22年市議初当選、現在2期目
妻、4子(3男1女)の6人家族

松戸市議会議員原ゆうじ(無所属)市政最新レポート！松戸の未来へ全力投球！

上本郷病院跡地活用に突破口を！

地元町会 & 商店会、早期決定求める要望書提出！

まったく決めようとしないうる市に対し、地元9町会、2商店会連名で要望書提出！

今後の活用策が何も示されないまま、警備費用年間5000万円を垂れ流し、放置の状態が続く旧上本郷市立病院跡地の今後について、早期の決定を求める要望書の提出が地元町会 & 商店会からなされました。

昨年11月には、答申が出ているのに、なぜ市は動かない？怒りと焦燥！

現在、旧上本郷病院跡地ともう一つの市立病院である東松戸病院の今後については、外部の有識者を入れた8人の審議会での話し合いが続いています。委員の任期は2年なので、最終答申は31年9月頃となることが見込まれています。

しかし、市は、上本郷の市立病院跡地について、「周辺へ与える影響が大きい」として審議会へ、上本郷跡地の今後については先行して答申を出すように要請していました。要請を受けた審議会は、昨年11月22日には「新病院移転後の上本郷跡地を公立の医療施設として活用する必要は無いと思量する。なお、跡地を売却し企業債の償還に充てることは妥当と考える。」との答申を市に対し提出しました。

こうした答申が出されたのですから、市は、答申が出されたことを議会に説明し、跡地をどうするのか？について、何らかの意思表示をするのが当然と思うのですが、信じられないことに説明を含めこれまで一切の動きはない状況です。

現在、放置が続く旧上本郷跡地周辺は、夜となれば真っ暗闇で人通りもまばらな状況であり、防犯上の不安や、周辺商店の売り上げ不振など悪影響が出ています。

こうした現在の状況を打破すべく、地元町会、商店会の連名で、下記要望書を提出いたしました。

松戸市長 本郷谷 健次様

平成30年2月吉日

市立病院上本郷跡地への医療施設誘致、早期決定を求める要望書

前略、日頃は松戸市政発展のためご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、松戸市において、長年の課題でありました市立病院の建て替え問題ですが、千駄堀新市立病院の開院により、一段落の感があり、地元住民としても、この点につきましては、大変、喜ばしく思っています。

そして、今後の地元、上本郷病院跡地周辺住民にとっての関心は、特に上本郷病院跡地の今後の活用に移ることは言うまでもありません。地元の住民、並びに、地元で商いを営む者の希望は、7年前に本郷谷市長の公約でありました「現地建て替え」断念後は、6年前に提案されました「千駄堀、上本郷案(構想3案)」の実現であり、その中で特に望んでいるのは、上本郷の「日常支援病院」であります。

それは、第三次救急を行う市立病院は、その存在で安心感があることには間違いありませんが、むしろ、昭和43年開院当時からの「体調不良時に診ていただける地元病院」としてつまりは、かかりつけ医的な病院の存在が、大きな安心感を地元にもたらせていたからこそであります。今般、上本郷跡地について、「公立の病院としての活用ではなく、売却も視野に」との答申が審議会から出されたことは、衝撃ではありましたが、それは、病院の経営状況に起因するものかと推察しております。しかし、市推奨案である「構想3」の医療ゾーン形成の理念は素晴らしく、そもそも上本郷、千駄堀に病院があることで相乗効果が見込まれるからこそ千駄堀に新病院建設が決まったと聞き及んでいます。

こうしたことから、上本郷跡地周辺地域としての跡地活用は、「公」として病院が難しいのであれば、「民」での医療施設の誘致を望むものであり、かつ、それは、市全体にとっても病院経営にとってもよいことかと考えます。

そこで、以前より要望申しておりました「上本郷跡地への医療施設誘致の早期決定」を強く要望させていただきます。ご善処のほど、よろしくお願い申し上げます。

上本郷第1～3町会、竹ヶ花第1,2町会、竹ヶ花西町町会、北松戸町会、南花島連合町会、松郷町会
北松戸商店会、わかば商店会、病院周辺商店有志

なぜ、民間医療施設誘致なのか？

今回、近くに千駄堀新病院を建てたのにもかかわらず、あえて民間病院誘致なのか？

その答えは、地元にとっても、市の病院経営にとってもプラスになると考えるからです。

病院はその病院の役割（機能）によって分けられており、千駄堀新病院は急性期病院で、もう一つの市立病院である東松戸病院は主に回復期を担う病院となっています。

急性期病院とは？急性期病院とは、病気やけがなど発症の際、救急などで最初に手当てを受ける病院です。松戸市内では、千駄堀新市立病院のほか、千葉西総合病院や新東京病院、新松戸総合中央病院などがあります。

また、千駄堀新病院は、生死を争う重症患者の受け入れを行う市内唯一の三次救急病院となっています。

対して、**回復期を担う病院は**、急性期病院で治療（手術など）を行った後、その退院患者などを受け入れ、リハビリ等を行い、在宅復帰を目指す病院となっています。ですので、こうした機能の違う病院であれば、千駄堀新病院の経営に悪影響はなく、連携ができれば両病院の経営にとってプラスになることが期待できるかと思えます。

多額の税金投入が続く市立病院！本当に市立病院（公立病院）は2つ必要なのか？

さて、千駄堀（急性期）と東松戸（回復期）の二つの市立病院を持つ松戸市ですが、その経営は火の車です。今年度（29年度）は、なんと54億円！もの税金投入が残念ながら見込まれています。

平成26年度～28年度 市立病院への税金投入額表 ()内は売上（医業収益）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上本郷病院	27.0億円（135.8億円）	22.5億円（143.6億円）	29.4億円（152.2億円）
東松戸病院	10.2億円（16.0億円）	12.1億円（16.0億円）	11.3億円（16.9億円）
税金投入合計額	37.2億円	34.6億円	40.7億円

瀕死の状態？東松戸病院！上記表からわかるように、税金投入額だけ見れば上本郷病院のほうが多額となっていますが、売上げ（医業収益）に対して税金投入の割合が高いのは東松戸病院となっています。

ですので、より深刻なのは東松戸病院のほうと言えます。

(人件費比率&診療単価表：平成27年度決算値)

その原因は右表からもわかるように、東松戸病院の人件費比率の高さにあることは明白です。

	人件費比率	入院単価	外来単価
上本郷病院	65.8%	63052円	16976円
東松戸病院	101.7%	21839円	7993円

ではなぜ、高くなってしまったのか？その答えはズバリ！

診療単価が低いのに給与が変わらないからです。

両病院とも公立病院なので、働く人は公務員となり給与体系は同等です。

上本郷病院（急性期病院）よりも入院の稼働率が高いにもかかわらず、収益が上がらず赤字になってしまっている。

ここに急性期病院の後方支援病院で回復期を担う東松戸病院経営の構造的な問題があると思われま。

東松戸病院は必要ないのか？では、構造的に利益の出にくい東松戸病院は必要ないのでしょうか？

仮にないとした場合、まず、間違いなく問題となるのが、千駄堀新病院（急性期病院）の退院患者をどうするか？です。千駄堀新病院では、入院時の平均日数（平均在院日数）の目標を約12～13日としています。

この数字を超えて平均在院日数が伸びれば、実は収益が悪化する仕組みとなっています。

これは、医療費削減の観点から、入院単価の高い急性期病院（千駄堀新病院）から早期退院を促し、診療単価の低い回復期の病院（東松戸病院）や自宅に戻すため、実は**病気ごとに単価を決めるDPC**（包括的医療費支払制度）を国の政策として行っているからです。この制度により、入院が長引けば、診療単価が下がりひいては収益の悪化につながるということになります。このように単価の高い病院から単価の低い病院への早期転院また早期の自宅復帰を行うことで、医療費削減が可能となるわけですが、退院患者が全員、すぐに自宅復帰できるわけではないので、**どうしても東松戸病院のような後方支援病院は必要**となります。

市&地元のためにも民間病院の活用を考えるべきだ！以上から、病院の役割（機能）は二つ必要であると思えます。しかし、東松戸病院の様な診療単価の低い回復期の病院を、公（市立）で行えば、その経営は厳しくなるわけです。ではどうしたら？そこで、**民間病院の活用を検討すべき**と思えます。

千駄堀新病院に近い上本郷病院跡地に東松戸病院のような役割を担う民間病院を誘致できれば、患者さんの利便性も上がりかつ新病院の経営にとってもプラスになると思われます。また、地元にとっても活気が取り戻せ、かつ普段使いのできる病院が来ることは住民にとってもプラスになるかと思えます。

松戸市は跡地活用の早期決定をしてその責任を果たすべきだ！

今回の要望書提出は、地元&市双方にプラスと信じての行動であり、市はこうした地元の要望に耳を傾け、早期の決定をして、その責任を果たすべきと考えます！

原ゆうじは上本郷病院跡地活用の早期決定に向け、粘り強く取り組んでまいります！！